

つながる・ひろがる交流会～貴船学区～

日時：令和2年10月6日(火)

午後2時～3時30分

場所：名東区役所 講堂

テーマ 「きふね食堂 親子でワンコインランチ」

1 概要

<学区の特徴ときふね食堂の概要について>

貴船学区は9つの自治会で構成されている。自治会の加入率が63.9%であり、加入世帯は若干減少傾向である。きふね食堂は学区連絡協議会の中の地域福祉推進協議会が運営しており、学区が直接関わっているという点が特徴である。

<きふね食堂のターゲットについて>

社会福祉協議会から子ども食堂についてのお話があったところに、学区の女性から最近お母さんたちの井戸端会議をする場がないという話を聞いて、きふね食堂のターゲットをお母さんと子どもにしようとひらめいた。もちろん、お父さんの参加も可。

<きふね食堂の開催日について>

毎月第2日曜日にカレーを提供していたが、好評だったので、今年の9月から第1金曜日にピザトーストを提供し、月2回の開催とした。第1金曜日は子育てサロンがあるので、その参加者に来ていただき、若いお母さんのファンを徐々に増やしていく作戦。時間はかかるかもしれないが、将来のスタッフ参加へと繋げていきたい。

<感染症対策について>

マスクの着用の呼びかけ、受付時に手指をアルコール消毒、氏名や連絡先の登録、使い捨ての手袋で調理や接待、会場はエアコンをつけたまま窓全開で換気、テーブルは2m離して配置、1つのテーブルには1組のみ着席、12名以上になったら2階の会議室で待機、各テーブルにはお手拭きを用意、食事は必ず当日調理、使い捨ての食器を使用といった対策をとっている。

<今後の課題について>

他の学区と同様に学区のボランティアスタッフの数が減少している。自治会加入率は63.9%と減少傾向で、子ども会の加入率も減少している。このままではいずれ学区行事が開催できなくなってしまうので、何とかして興味を持っていただくことが必要。きふね食堂をきっかけとしてコミセンの存在を知っていただき、コミセンってこんなに楽しいことをしているんだと思っていただけると嬉しい。時間はかかるかもしれないが、若い世代との出会いの場として将来のボランティアスタッフ育成の第一歩として熱意をもって今後も取り組んでいきたい。

2 意見交換の主なやりとり

<質疑応答>

○引越してきた方に転入セットを配付というのは非常に良い取り組みだと思うが、ゴミ情報や医療情報についてはどういうものを提供しているか？

→ゴミ情報は分別の方法や曜日が記載されている一覧表を環境事業所からもらい、その町内に該当する欄をマーカーで塗る。加えて、医療マップ、介護マップ、ハザードマップ、コミセンの行事予定表、貴船だより、Our 学区、学区連協会長の思いを込めた一筆などをセットにして配付している。

○転入セットの中に防犯強化地区というようなプレートは入っていないか？うちの学区でやっているが、防犯上の効果が非常に大きいと感じている。

→こういうものを使っていると教えていただければ、転入セットに加えたい。貴船学区では防犯カメラを今年度で13台設置となる見込みなので、このこともPRしていきたい。

○自治会加入率が63.9%というのは貴船学区に対するイメージよりも低いが、思い当たる原因はあるか？

→一軒家の方は100%近く加入していただけるが、マンションの方の加入率が低い。特に单身向けのマンションの加入率はほぼゼロで、仮の住まいという意識が強いと感じる。

○うちの学区でもマンションの方の自治会や子ども会への加入率が低くて困っているが、何かいい対策方法があれば教えてほしい。

→貴船学区でも苦労している。マンションが棟ごと加入しないということになれば、加入してもいいと思っている個人がいたとしても加入しずらくなるので、学区や名古屋市が働きかけて、マンションとしては自治会の一員であとはそれぞれの住人が加入するかどうかを判断するという状態にできるといいなと思う。

3 まとめ

(コミュニティサポーター) 地域づくりの視点で特に素晴らしいなと感じた点が3点あった。1点目は、子どもだけでなくお母さんをターゲットにして子育て世代同士で繋がりやすいように工夫していること。2点目は、少年野球チームや子育てサロンの曜日に合わせて開催し、多くの人を巻き込みやすいような日程に工夫していること。3点目は、きふね食堂というネーミング、チラシのかわいらしいデザイン、ホワイトボードに描く子ども向けのイラストなど温かい雰囲気作りをしていること。

(貴船学区連協会長) きふね食堂のスタッフは本当に楽しくやってもらっている。そういう雰囲気が来た人に伝わって仲間に入ろうと思ってもらいたい。やっぱり一番のターゲットは若い人。何とか興味をもっていただいて、将来担い手になってもらいたい。

(区長) 今はコロナ禍で区役所の職員同士もなかなか会食できないような状況の中で、色んな工夫をして取り組むリーダーシップに敬服している。区役所の仕事もコロナ禍の中でどうしていくべきか皆さんのお知恵をいただきながら進めていきたい。